【田川人権擁護委員協議会】

【デートＤＶに関する人権教室】

当協議会では、９月７日、福智町立赤池中学校３年生に「デートDV」に関する人権教室を行いました。人権擁護委員から、DVの種類、DVを防止するために必要なことについて説明を受けた生徒たちは、班別討議で、活発な意見を交わしていました。

【人権の花運動参加校人権教室】

１０月から１１月にかけて、人権の花運動に参加した添田町立中元寺小学校、田川市立鎮西小学校、田川市立大藪小学校、川崎町立川崎小学校、福智町立上野小学校、香春町立香春思永館において、人権擁護委員による人権教室を行いました。

人権教室では、「人権とは何か」「こどもの権利」「人権の大切さ」「いじめ問題」について児童らと一緒に考え、児童が、意見発表を行いました。

人権教室の後には、児童らが種まきから水やり、雑草取りなどをがんばって育ててきたひまわりの種をメッセージ入りの袋に入れて、エコ風船で飛ばしました。後日、大分県国東半島在住の方から「受け取った種は大切に育てます」との連絡があり、児童たちも大変喜んでいました。

【田川人権擁護委員協議会】

令和５年６月８日、田川郡添田町立中元寺小学校、同月２６日、田川郡川崎町立真崎小学校、同月２８日、福智町立弁城小学校、７月４日、猪位金学園の４校で開催された「人権スポーツ教室」では、小学４年生から６年生を対象に、プロバスケットボールチーム「ライジングゼファーフクオカ」の選手からバスケットボールを通じて、相手を思いやる心の大切さや応援・励ましが相手の力（やる気）になることの話がありました。

児童らは終始笑顔が絶えず、また、選手のプロとしての力を目の当たりにして、感動と学びの９０分を過ごしました。

また、人権擁護委員から児童に対しては、安心してスポーツを楽しむために必要なことの話やＳＯＳミニレターの紹介があり、ひとりで悩まず、相談することの大切さを伝えました。